



貝泊小・中学校だより

平成 26 年 2 月 12 日発行

第 21 号

いわき市立貝泊小・中学校

寒さに負けない貝泊っ子



暦の上では立春を過ぎましたが、連日、寒い日が続きます。

でも、貝泊小・中の子どもたちは、元気いっぱい！

寒さにまけず、みんな仲良く充実した学校生活を送っています。



左の写真は、校庭で先生方と雪遊びをした時の様子と校長先生が製作した縄跳びジャンプ台を使って、休み時間に縄跳びをしている子どもたちの様子です。



福は～外内！

2月3日の節分の日。学校では「豆まき集会」を行いました。集会では、一人一人が自分の中の追い出したい『おに』を発表したり、「節分トリビアクイズ」「鬼の顔の福笑い」をしたりして楽しみました。会の後、各教室を回って、豆まきをしました。これで、貝泊小・中学校から鬼が逃げ出していきましたから、今年一年、みんなが健康で、充実した学校生活を送ることができまるでしょう。



手作り豆腐は美味しいなあ

1月28日は、地域のよさに触れる体験活動（総合的な学習の時間）の一環として、活動場所を「やまぼうしの家工房」にうつして豆腐ふづくりに挑戦しました。講師は、学校評議員の緑川美水さんと晴子さんご夫妻です。



自分たちが学校の畑で育てた大豆と地元産の大豆、そして貝泊の水を使っている豆腐づくり。冷たい水を使った作業はなかなか大変でしたが、がんばってやり遂げることができました。

出来上がった豆腐をその場でほおばった子どもたちは、「甘～い」「濃～い」「自分たちで作ったものはやっぱりおいしい」とにっこり。

知的好奇心を刺激しながら、豆腐作りを通して食べ物の大切さを体感させるとともに、地域への愛着と誇りをもたせることができました。

お忙しいところ、ご協力いただきましてありがとうございました。



田人ふれあい館へ校外学習



小学校では、1月22日（水）に、社会科「私たちの生活と政治」の学習と放射線に関する学習の一環として、田人ふれあい館（田人支所・田人公民館）に見学に行きました。

はじめに、館内にある「食品の放射線量検査ブース」の見学をしました。職員の方に検査するうえで気をつけていることや検査の様子など、詳しくお話をお聞きすることができました。

つぎに、田人公民館長様より、田人公民館主催事業の様子やその意図、地域住民の要望をどのような形で具現化しているのか等のお話をお伺いしました。

最後に、公民館に登録されている「スポーツ吹き矢サークル」の活動にも飛び入り参加し、スポーツ吹き矢の体験をさせていただきました。

